



米国 JET 同窓会 (JETAA・USA) 日本震災復興支援基金

平成 23 年 10 月 21 日

JET プログラムは、今年で 25 周年を迎え、これまで 50 カ国以上から 5 万 5000 人以上の外国青年の参加を得てきた。彼らの多くは、日本全国の地域コミュニティに深くとけ込み、その貴重な経験から、帰国後も日本を第二の故郷と考え、日本との関係を保ち続けている。JET 同窓会 (JETAA) は全世界に 50 以上の支部を持ち、多くの元 JET 参加者が JETAA を通じて、日本の経験を共有し、日本と母国の絆を深める活動を展開している。

今般の東日本大震災は、元 JET 参加者に大きな衝撃と悲しみをもたらし、元 JET の間では支援の輪が直ちに広がった。米国では、JETAA の全 19 支部が協力し、3 月中に米国 JET 同窓会震災復興支援基金（以下「米国 JETAA 基金」）が立ち上げられた。同基金は、被災地の教育支援に充てられることとなっており、これまでに**約 76, 000 米ドル（約 580 万円）**の支援金が集められた。

今回の震災で犠牲になった現役 JET 二名が在住していた陸前高田市と石巻市は、元 JET 参加者にとっても特別な意味を持つ。米国 JETAA は、支援にあたって同 2 市に重点を置き、特に陸前高田市の教育関係への支援を優先的に実施することとした。（石巻では、テラー・アンダーソン追悼基金が数々の支援を行っている。）米国 JETAA ではこの支援を通じて、被災地の子供たちの将来への可能性を広げ、JET プログラムの精神を引き継ぎ、元 JET 参加者が心から大切に思う日本という国に恩返しをしたいと考えている。下記の事業へ寄付が行われる予定である。

- ・ **Hope for Tomorrow 進学支援プログラム (\$25,000)**：高校生の大学受験費用は一般家庭でも大きな負担となっているが、被災した家庭にとっては背負いきれないほどの負担となる。Hope for Tomorrow は新しく立ち上げられた NPO で、高田高校の学生を対象に大学受験にかかる旅費や宿泊費などの諸費用を支援する活動を行う。
- ・ **陸前高田学習支援プロジェクト (\$20,000)**：壊滅的な被害を受けた陸前高田では、多くの学生が精神的なダメージを受けた上、学習の時間も大幅に失った。NPO「子どものエンパワメントいわて」は、他の協働団体と共に大学生ボランティアによる中学生を対象とした学習支援活動を行う。本プロジェクトでは学力向上だけでなく、被害を受けた子どもたちのケアを重視し、勉強の合間に子ども達が自然と話したくなったことを傾聴し、対話しながら学習支援を行う。
- ・ **陸前高田市内教育プロジェクト (\$10,000)**：JET 関連の活動と英語教育を支援するための特別寄付を行う。



- ・ **テラー・アンダーソン追悼基金 (\$5,000)** : 同基金では、テラー・アンダーソンさんが英語を教えていた石巻において、地元学生の交流プログラムや小学校での「読書コーナー」設置など、幅広い分野で革新的な事業を支援している。
- ・ **JET のボランティア活動支援 (約 \$10,000)** : 現役の JET や元 JET 参加者が運営する複数の団体が被災地の支援活動を行っている。これらの団体が活動を継続できるよう支援を行う。

米国 JETAA 基金は様々な活動を通じて集められた。

(募金活動例)

- ・ JETAA 北部カリフォルニア支部 (本部サンフランシスコ市) : 募金イベント “Japan Relief Fundraiser” を、ホテル・カブキの O (オー) 居酒屋ラウンジにて実施。150 人以上の参加があり、寄付と抽選が行われ、地元紙にも取り上げられた。
- ・ JETAA ミネソタ支部 : 募金イベント “Japan Benefit Party” を、居酒屋・基 (Moto-i) (海外初の店内で醸造した日本酒を提供する店) で実施。DJ、ライブ音楽で会場を盛り上げ、サイレント・オークションが行われた。
- ・ JETAA ワシントン DC 支部所属の元 JET2 名が 7 月に結婚した際、招待客からの贈り物を辞退し、その代わりに寄付をするよう呼びかけた。
- ・ JETAA ニューヨーク支部 : 300 人以上が参加する大規模募金イベントを実施、日米双方のテレビ及び主要紙に取り上げられ、ニューヨーク在住元 JET からの応援メッセージがメディアを通じて日本に届けられた。

米国 JETAA 基金は、元 JET 参加者による支援活動のほんの一部に過ぎない。JETAA の全米各支部は、この他にも様々な募金活動をしており、同基金とその他の活動による募金を合わせると全米 JETAA による支援金総額は **31 万 3000 米ドル (約 2440 万円)** に上る。支部によっては、既に日本赤十字、ジャパン・プラットフォーム、ピースウィンズ・ジャパン等の日本の団体に直接寄付を行っている。また、一部の支部は、日米協会等米国の現地団体の募金イベントに協力し、積極的な役割を果たしてきた。

米国 JET 同窓会 (JETAA・USA)

全世界の元 JET 参加者のうち、約半数が米国人であり、米国には JET 同窓会 (JET Alumni Association, JETAA) が 19 支部存在する。各支部は、全てボランティアベースのメンバーにより運営され、元 JET 参加者のネットワークを維持・強化し、文化・交流・教育事業やチャリティ事業等の実施を通じて、日米関係の一層の深化を図っている。米国 JET 同窓会の活動の詳細、同会震災復興支援基金への寄付はこちらから : www.jetaa.com